

第1学期末のアンケート調査結果について

初秋の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動にご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。7月末に皆様方にご協力をいただきましたアンケートの結果について、次の通りお知らせいたします。

そう思う…A だいたいそう思う…B あまり思わない…C そう思わない…D としています。数値は%表示です。

1 豊かな心の育成について

(1)「学校が楽しい」と思う(感じている)。

	A	B	C	D
児童	76	20	3	1
保護者	50	44	5	1

(2) あいさつや返事をしている。

	A	B	C	D
児童	65	28	6	1
保護者	35	56	9	0

(3) 道徳の授業はいろいろ考えることが楽しい。

	A	B	C	D
児童	63	28	8	1

(4) 時間やきまりを守って生活している。

	A	B	C	D
児童	64	31	4	1
保護者	25	55	19	1

(5) 自分にはよいところがある(よさに気付いている)。

	A	B	C	D
児童	55	30	12	3
保護者	33	54	13	0

(7) 友達のよいところに気付くことができる(気付いている)。

	A	B	C	D
児童	70	24	5	1
保護者	44	50	6	0

(8) 相手の気持ちを考えて行動している(できる)。

	A	B	C	D
児童	65	30	4	1
保護者	30	59	10	1

(9) みんなで何かをすることは楽しい(と感じている)。

	A	B	C	D
児童	84	14	2	0
保護者	65	31	4	0

「学校が楽しい」に関して、A+Bが児童96%・保護者94%、「みんなで何かをすることは楽しい」は児童96%・保護者96%と大変高い数値です。多くの児童が学校生活を楽しく過ごし、友達と充実した毎日を過ごしていることが伺えます。日々のあいさつについてもA+B評価は児童93%・保護者91%と高く、職員からも「あいさつが良くなった」という声がよく聞こえてきます。あいさつについては、高学年児童自身が他の児童の模範となることを意識し、それが良い流れにつながっている様子です。道徳では、授業中はどんな意見でも教師や周囲から否定されない雰囲気が高まっていることが伺えます。(5)の自己有用感のA+Bの数値は昨年より15ポイント増えました。今後も児童一人一人の良さを認め称賛し、励ますことで、自分に自信をもてる児童の育成に努めていきます。

2 確かな学力の育成について

(1) 授業が分かる。(児童は授業を理解している)

	A	B	C	D
児童	67	27	6	0
教職員	29	68	3	0

(2) 自分の考えを進んで書いたり伝えたりしている。

	A	B	C	D
児童	59	31	8	2
教職員	29	58	13	0

(3) 校外学習や様々な人からの学習は楽しい。(外部人材を活用している)

	A	B	C	D
児童	75	21	3	1
教職員	29	34	34	3

(4) ICT機器利用の授業は楽しいしよく分かる。(活用に努めている)

	A	B	C	D
児童	73	22	3	2
教職員	49	46	5	0

(5) 自分から進んで学習している。(そうなるよう指導工夫している)

	A	B	C	D
児童	60	28	9	3
保護者	21	46	29	4
教職員	42	45	13	0

(6) 進んで家庭学習している(そうなるよう指導工夫している)

	A	B	C	D
児童	58	28	10	4
保護者	19	39	36	6
教職員	32	52	16	0

(1)～(3)について、児童のA+Bの数値はどれも90%以上で概ね良い結果です。特に「自分の考えを進んで書いたり伝えたりしている」は、昨年よりも5ポイント高くなりました。授業の中で一人1台のタブレットを活用して、考えをまとめ発表することで、自分の意見が他者から認められたり、他者と比較できたりすることが増えた結果と考えます。(5)・(6)の「進んで学習している」では、他の項目と比べても保護者のC評価が高く気になるところです。家庭学習に関しては、各学年で様々な工夫を行っているところです。今後も児童の学習意欲をより高められるような改善を図っていきます。

3 健やかな体の育成について

(1) 早寝、早起きをし、朝食を食べている。

	A	B	C	D
児童	63	27	7	3

(2) 進んで運動や外遊びをしている。(体力づくりに進んで取り組んでいる)

	A	B	C	D
児童	71	21	6	2
保護者	17	59	22	2

(3) けがや病気の予防に心がけて生活している。

	A	B	C	D
児童	76	21	2	1
保護者	27	67	6	0

(4) テレビ、PC、ゲームを使用する場合は時間やルールを守っている。

	A	B	C	D
児童	70	22	5	2
保護者	40	49	10	1

(5) 交通ルールやマナーを守っている。

(学校は交通ルールやマナーを守るよう指導している)

	A	B	C	D
児童	85	14	1	0
保護者	38	58	3	1

(6) 新型コロナ対策を心がけている。

(お子さんは新型コロナ対策を意識して生活している)

	A	B	C	D
児童	80	17	2	1
保護者	39	57	3	1

(2) 「すすんで運動や外遊びをしている」では児童のA評価が高い反面、保護者のA評価の低さが目立ちます。新型コロナによる制約の中でも、昨年以上に外遊びの機会は増やしています。体力テストの結果でも総合評価A+Bは8ポイントアップ、D+Eは4ポイントダウンと改善されました。校内陸上記録会に対する高学年の意欲も目を見張るものがありました。10月の体育発表会に向けてさらに体を動かすことへの意欲を高めていきます。(4)での保護者のA+B評価も昨年より11ポイント上がっています。今後も家庭内のルールについて親子で話し合い、その定着をお願いします。(5)(6)についてはA+Bが大変高い数値となっています。手洗いやアルコール消毒、マスクの着用、話をしないでの給食等々がすっかり習慣となっています。徒歩通学でも班長さんがよく下級生の面倒を見ている様子が聞こえてきます。これからも安全・安心を第一に考え、指導していきます。

4 その他

(1) 先生は相談しやすく、親身に聞いてくれる。(そう努めている)

	A	B	C	D
児童	73	22	4	1
保護者	29	58	11	2
教職員	23	51	18	8

(2) 先生は自分(児童)のことを理解してくれている。

(児童の良さを理解しようと努めている)

	A	B	C	D
児童	71	26	3	0
教職員	46	51	3	0

(3) 学校は、学校の様子分かるように、ホームページや各種たよりで情報提供をしている。

	A	B	C	D
保護者	25	56	16	3

(1) 「先生は相談しやすい」は児童のA+Bが95%と大変高い数値です。保護者のA+Bも昨年より12ポイント上がりました。これからも一つ一つの対応を丁寧に行っていきたいと思えます。保護者の方もこれまで以上に学校へのご理解やご協力をお願いします。(2)も児童はA+Bで97%と高い数値です。(3)では、4月より、ホームページの更新を学年ブロック別により学校の様子を伝えています。今後も学校がより身近に感じられるよう努めていきたいと思えます。

5 保護者の皆様からいただいたご意見について

保護者の方からのコメントは42件で、昨年より10件ほど増えました。

タブレットの持ち帰りに伴い、ランドセル等の登校に係る荷物の重さに関するコメントが目立ちました。持ち帰る荷物の量については児童の負担を考え、2学期から改善していきます。新型コロナに関しては、制約の中でも徐々に子供たちの活動を増やしてきているところです。水泳学習や学校行事についてのご意見も多く寄せられました。その中でも6年生の修学旅行や高学年の銚田総合公園グランドでの校内陸上が行えたことへのコメントがありました。今後も、現在の感染状況に対応しながら、子供たちの学びや活動を止めないよう工夫していきたいと思えます。

授業進度やオンライン学習に対する意見もいくつかありました。コロナ対応による学級閉鎖等にも、一人一人の理解度を確かめながら丁寧に対応していきたいと思えます。

学校とご家庭は、お子様の健やかな成長を進める両輪です。ご家庭でもお子様から学校の様子を聞き、そのことを親子の大切なコミュニケーションの場としていただければと思います。今後とも、学校教育へのご理解ご協力をお願いいたします。